

運輸部

「平成22年度交通エコロギー教室」の開催



Point

平成22年11月13日、小学校5・6年生9名と保護者8名の計17名を対象に、沖縄地方で初めてとなる「交通エコロギー教室」を開催しました。

このたび、沖縄総合事務局運輸部では、将来を担う子どもたちが地球温暖化の現状と影響及び原因について学び、私たちの日常生活の様々な活動がCO₂を増やす原因にもなれば減らす原因にもなることを親子で考えて、環境にやさしい生活を習慣づけるためのきっかけとすることを目的として、沖縄地方で初めてとなる「交通エコロギー教室」を開催しました。

今回は、小学校5・6年生9名と保護者8名の計17名を対象に、交通と環境の関連性やゆいレールのしくみについての講義のほか、環境にやさしい乗り物であるペロタクシーやゆいレールの体験乗車、ゆいレールの車両基地見学等を実施しました。受講した児童からは、「地球温

暖化の原因や、温暖化がどのように地球にとって悪いのかなどが分かりました」「環境のためにも、バスやモノレールをなるべく利用した方がいいと分かった」等の感想が得られました。また、保護者に対し実施したアンケートでは、「非常に勉強になった」「家に帰ってから家族で環境や交通に関する取組について考えていきたいと思う」「内容的には素晴らしいものだったので、今後も継続してもらいたい」等の感想が寄せられました。

運輸部としては、今後も「交通エコロギー教室」の開催を通じて、より多くの皆様に交通と環境の関連性について理解を深めて頂くとともに、環境にやさしい交通体系の形成を積極的に推進していきたいと思います。



【沖縄都市モノレール(株)による講義】



【車両基地でのモノレールの見学】



【司令室の見学】



【受講生が切符を購入】



【ペロタクシーの体験乗車】